

令和7年度 第1回政策推進会議報告

日 時 4月9日 9時30分～10時00分

場 所 4-1会議室

出席者 17人

1 児童相談所設置に伴う児童福祉施設及び一時保護施設の設備及び運営に関する基準の設定に係る「市民意見聴取に係る施策の概要」及び「政策形成プロセス計画書」の公表について

こども青少年局長から資料に基づき報告。（以下、質疑等）

- ・（市長）児童相談所の特徴として、様々な機関との連携協力が不可欠となるが、保育・保健・教育関係の施設などが「児童相談所」という言葉は聞いたことはあるものの、どのようなことが期待されている施設なのかということを全員が正しく理解できているわけではないように思う。
また、職員だけではなく、関係者や自治会などの地域の方々も含めて、児童相談所に期待することや児童相談所が設置されてどのようなことが変わるのかなどについての研修会や勉強会を市民の方々にも開いた形で実施することも必要だと思うが、検討しているのか。
- ・（こども青少年局長）本市が児童相談所を設置することを決定してから、これまでは学校などの関係機関に対して、設置にあたって期待することなどの意見交換会を行ってきたところであるが、来年4月から開設に向けて、再度、関係機関を回って児童相談所の運営方法を改めて周知するとともに、意見も伺いながら、運営に活かしていきたいと考えている。
- ・（市長）みんなで育てていく児童相談所という発想も大事だと思うので、広く価値観を共有しながら、この1年、気運醸成も含めて進めてほしい。

2 その他

○総合政策局長からみんなのサマーセミナーセンセイエントリー開始についての開催について説明。

- ・（吹野副市長）まずはエントリーだけで、何のセンセイをするかなどのテーマ設定は後からでもいいのか。
- ・（総合政策局長）申込用紙に授業内容についての記入欄があるが、それについては後からでもいいので、まずは、エントリーしていただけたらと思う。
- ・（政策部長）サマーセミナーの時間割を作成するまでは調整可能なので、今回は仮のテーマ設定でも良い。4月18日、19日にセンセイセミナーも園田学園大学で開催するので、タイトルに悩んでいる、どのような事業にしたらいいかなど相談したい方は、是非参加してほしい。

以 上